

We can do it!

～挑戦～

体育祭大成功！！

6月1日(日)に中学校生活最後の体育祭がありました。結果は2組の「赤組」が勝利。しかし、3年生は今回の体育祭で「勝ち負けが全てではない」という言葉の意味を少し分かるようになったのではないのでしょうか。体育祭本番を迎えるまで、3年生は多くの壁にぶつかりましたね。団を取りまとめ、常に前に立って指揮をとった団長。自分たちで1から曲を決め、振り付け、隊形移動、1,2年生に振り付けを教えるところまで、すべてやり切ったダンスリーダー。一番前に立って声が枯れるまで大きな声で全学年の女子を引っ張ってくれたソーランリーダー。体育祭の振り返りでは、「人の前に立って話すことの難しさを知った。」「人を動かすとか、人をまとめるのってこんなに大変だったんだ。」「どうやったら伝わるかな、今日はどんな練習をしようかな、と毎日毎日考えていた。」「いろんな人のいろんな意見を、みんなが納得できるようにまとめるのが大変で、喧嘩とか言い合いもたくさんした。」など、みんなの率直な感想を見ることができました。日に日に顔つきがしっかりしていく皆さんを見て、きっとこんな体験がみんなを強く、大きくするんだな、と思っていました。本気で取り組み、多くの困難に立ち向かった分、今回の体育祭はとびきり楽しく、いい思い出になりましたね。「本気」はここまで学校行事を楽しくしてくれます。

11月に行われる音楽祭もクラス対抗です。音楽祭も「全力」で取り組んでみんなで良い行事を作っていきましょう。3年生ならできると信じています。

保護者の皆様、暑い中ご来場いただきありがとうございました。生徒たちの輝かしい笑顔をご覧いただけましたでしょうか。本番を迎えるまでの彼らの頑張りがよく表れた体育祭になりました。今後も、生徒たちのさらなる成長を楽しみにしていきましょう。



高校説明会が行われました。

3年生になり、少しずつ勉強モードに入る生徒も増えてきました。そんな中行われた高校説明会。皆さんはどのような気持ちで高校の先生のお話を聞いたでしょうか。どの学校の説明も一生懸命メモを取り、話を聞く姿がとても印象的でした。配られたパンフレットもたくさん読み込み、質問もみんなで考えました。体育祭や文化祭はもちろん、普段の授業もすべて中学校より本格的で専門的でした。「この高校に行ってこれを頑張りたい」「あれにチャレンジしてみたい」と今までよりも具体的に夢が広がりましたね。今回で感じた気持ちを原動力に、これから本格的になる受験勉強を頑張っていきましょう。

